



<学校教育目標> いのちと心の教育で人づくり

○ 本校のミッション（使命、存在意義）

東備地域で農業と家庭の学科を設置する伝統ある専門高校として、地域社会を支え、新たな時代を担う人材を育成する。

◎教育方針 < 育てる生徒像 >

- 1 自然や生命、地域や人との関わりを通して、心身共に健全で、礼儀正しく、心豊かな人材を育てる。
- 2 あらゆる教育活動に意欲的に取り組み、活気あふれる“自律した生徒”を育てる。

※自律した生徒＝自分の頭で考え、自分の判断で行動できる生徒

○ 内外の環境分析

◎校 内

- ◆ 授業や学校行事に意欲的に取り組み、落ち着いた学校生活を送る生徒が増えている。
- ◆ 基本的な生活習慣、学習習慣の向上が全体的に見られるが、言葉遣いを含めた礼儀正しさや真剣に学ぶ力、何事にもひたむきに取り組む姿勢をさらに伸ばす必要がある。
- ◆ 大学等への進学希望や専門を活かして働きたいという進路希望を持つ生徒が増えている。
- ◆ 県内の中学卒業生が昨年度に引き続き約520名、東備地区においても約100名が減少する中で、本校の魅力を明確に示して地域や中学校へ情報発信する工夫・改善が必要である。

◎校 外

- ◆ 就職環境は、新型コロナウイルスに関係した経済減退や1年後に延期された東京五輪・パラリンピック後の経済動向が気になる場所である。
- ◆ コミュニケーション能力を有し、意欲的に働く職業人へのニーズは依然として高い。
- ◆ 東備地域はモモとブドウの栽培が盛んであり、スマート農業が進む中、農業研究機関や保育・福祉施設が多く、食や農、人と関わる職業に対する地域社会の期待は一層大きくなっている。

○ ミッションの追求を通じて実現しようとする学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）

◎校訓『創造 自律 友愛』

- 1 望ましい勤労観・職業観を身に付けさせ、将来の職業や夢の実現に向け、真摯に努力を続ける態度を育成する。
- 2 農業と家庭の学科の専門学習を活かせる将来のスペシャリストを育成する。
- 3 地域との連携と情報発信を積極的に図り、地域に信頼される学校づくりを行う。

○ 令和2年度具体的な学校経営目標

1 礼儀正しい生徒の育成 《令和2年度重点努力項目》

- ◇ 挨拶と礼儀、正しい言葉遣いの徹底を図る。

2 学力向上と進路実現 《令和元年度重点努力項目》

- ◇ 授業に真剣に取り組む態度を育て、進路実現のための学力向上を図る。

3 自主活動の活性化

- ◇ 部活動や三本部活動に主体的・積極的に参加させるとともに、生徒の“自律”を育む。

4 将来のスペシャリスト(グローバル人材)の育成

- ◇ 専門分野の知識・技術の定着を図り、研究活動を活性化させる。

5 地域から信頼される学校づくり

- ◇ 本校の取組を今まで以上に積極的に地域や中学校に情報発信する。

6 《新》教職員の働き方改革の推進

- ◇ 授業改善のための時間や生徒に接する時間を確保する。